

平成27年度 第2回足立区総合教育会議 次第

平成27年6月11日（木）
午後1時30分～
足立区役所 8階特別会議室

- 1 教育大綱と子どもの貧困対策実施計画
および基本構想・基本計画との関係について
- 2 教育大綱の理念について
- 3 今後の会議日程について
- 4 その他
- 5 次回の予定
7月23日（木） 午後2時00分～午後4時00分
足立区役所 8階特別会議室

【資料】

- 1 教育大綱関係図（案）
- 2 子どもの貧困対策進捗資料
- 3-1 教育大綱理念検討素材（案）
- 3-2
- 4 計画中の教育施策
- 5 足立区総合教育会議 事務日程（案）
- 6 第1回足立区総合教育会議議事録

第2回足立区総合教育会議 出席名簿

(構成員)

役職	氏名
区長	近藤 やよい
教育長	定野 司
教育委員（教育長職務代理者）	小川 正人
教育委員	桑原 勉
教育委員	花岡 惠三
教育委員	小川 清美

(関係職員)

役職	氏名
政策経営部長	長谷川 勝美
総合事業調整担当部長	秋生 修一郎
総務部長	大山 日出夫
地域のちから推進部長	井元 浩平
産業経済部長	石居 聡
福祉部長	橋本 弘
衛生部長	大高 秀明
教育次長	山本 聖志
学校教育部長	宮本 博之
子ども家庭部長	伊藤 良久
政策経営課長	中村 明慶
総務課長	烏山 高章
秘書課長	高橋 俊哉
地域文化課長	浅見 信昭
教育政策課長	杉岡 淳子
教育指導室長	浮津 健史

モニター

平成27年度
第2回足立区総合教育会議
(6月11日)

座席表

事務局

秘書課長

教育指導
室長

教育政策
課長

地域文化
課長

総務課長

政策経営課長

産業経済
部長

地域のちから
推進部長

総務部長

総合事業調整
担当部長

政策経営
部長

教育委員
小川 清美

教育委員
桑原 勉

衛生部長

福祉部長

子ども家庭
部長

学校教育
部長

教育次長

教育委員
花岡 恵三

教育委員
小川 正人

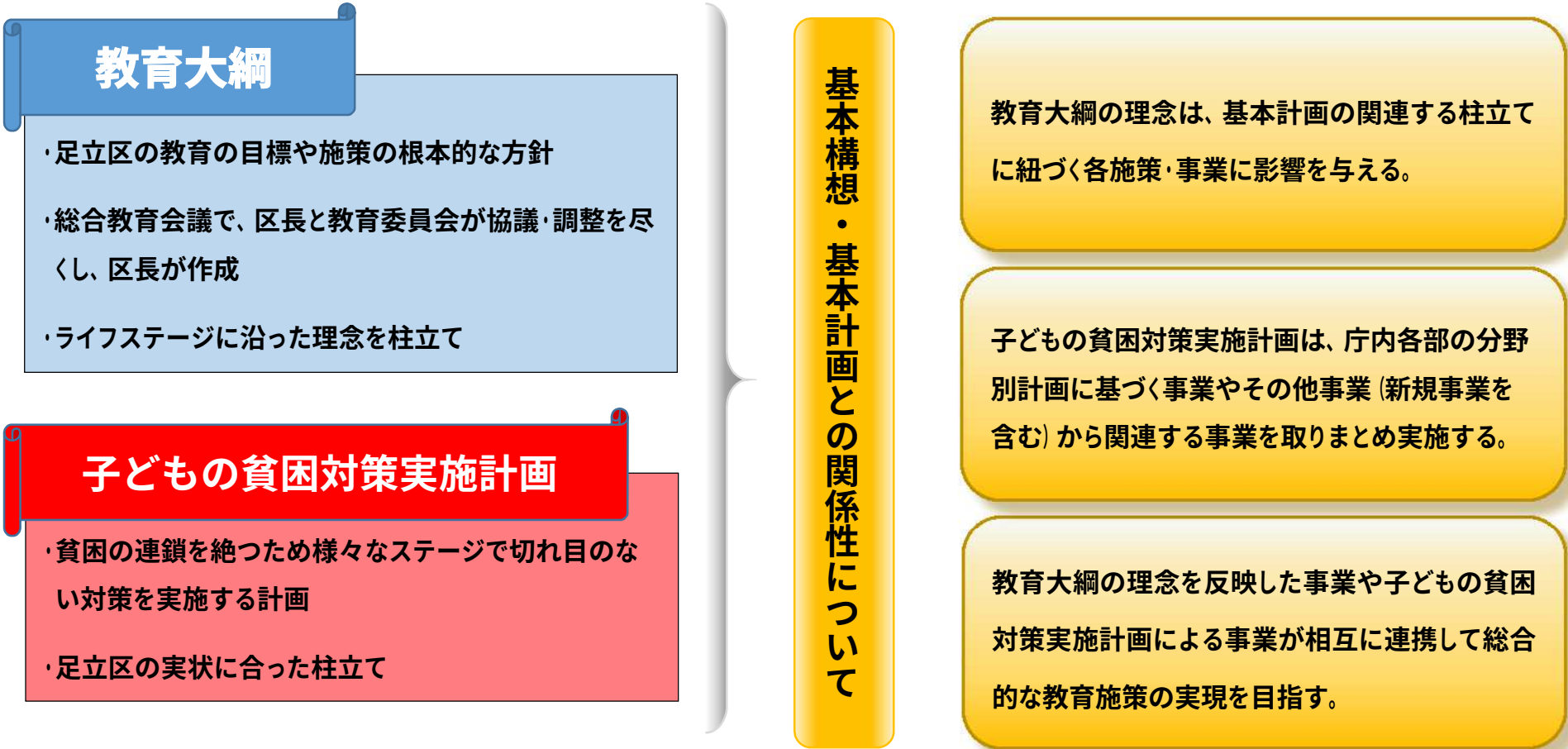
傍聴席

教育長

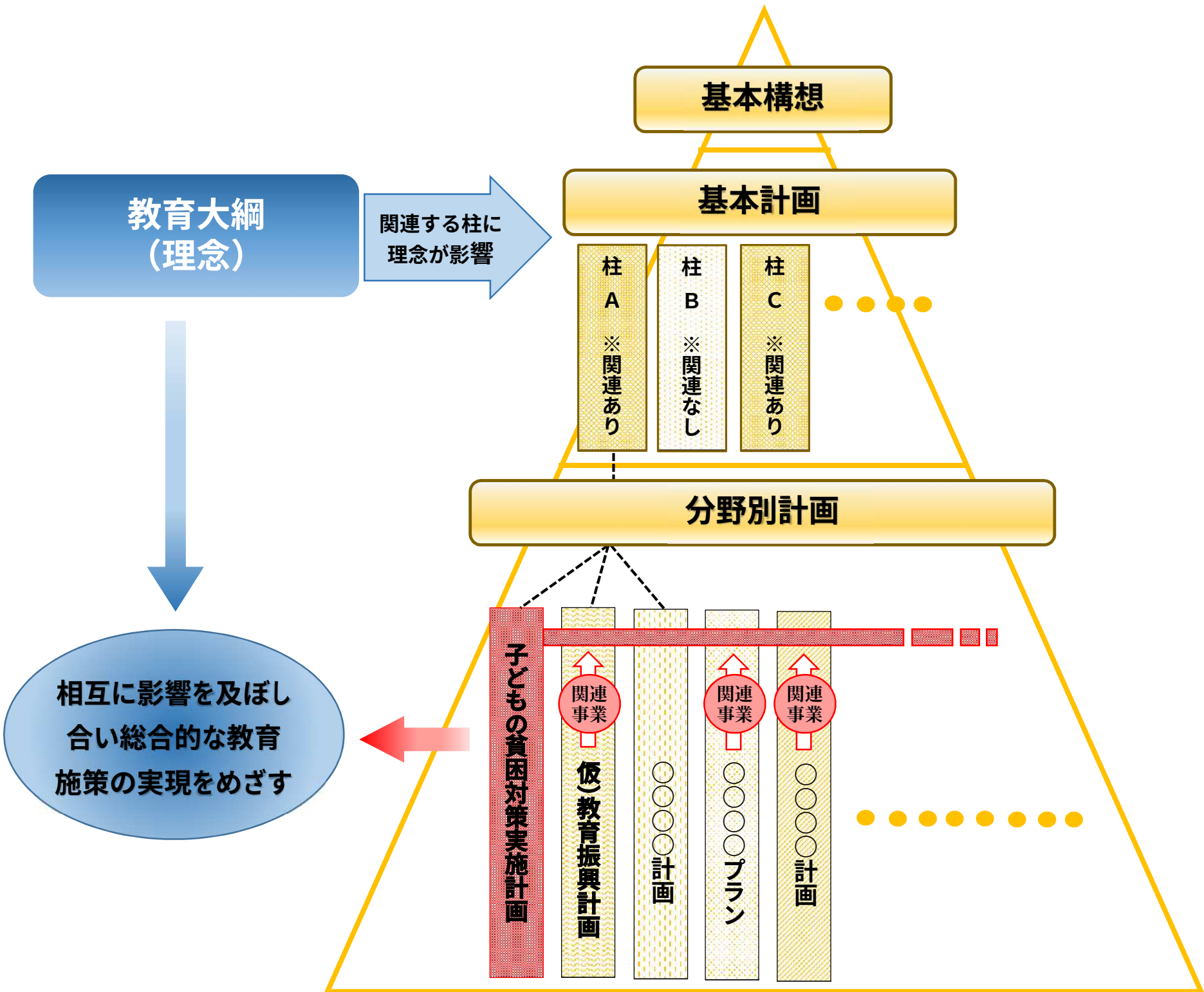
足立区長

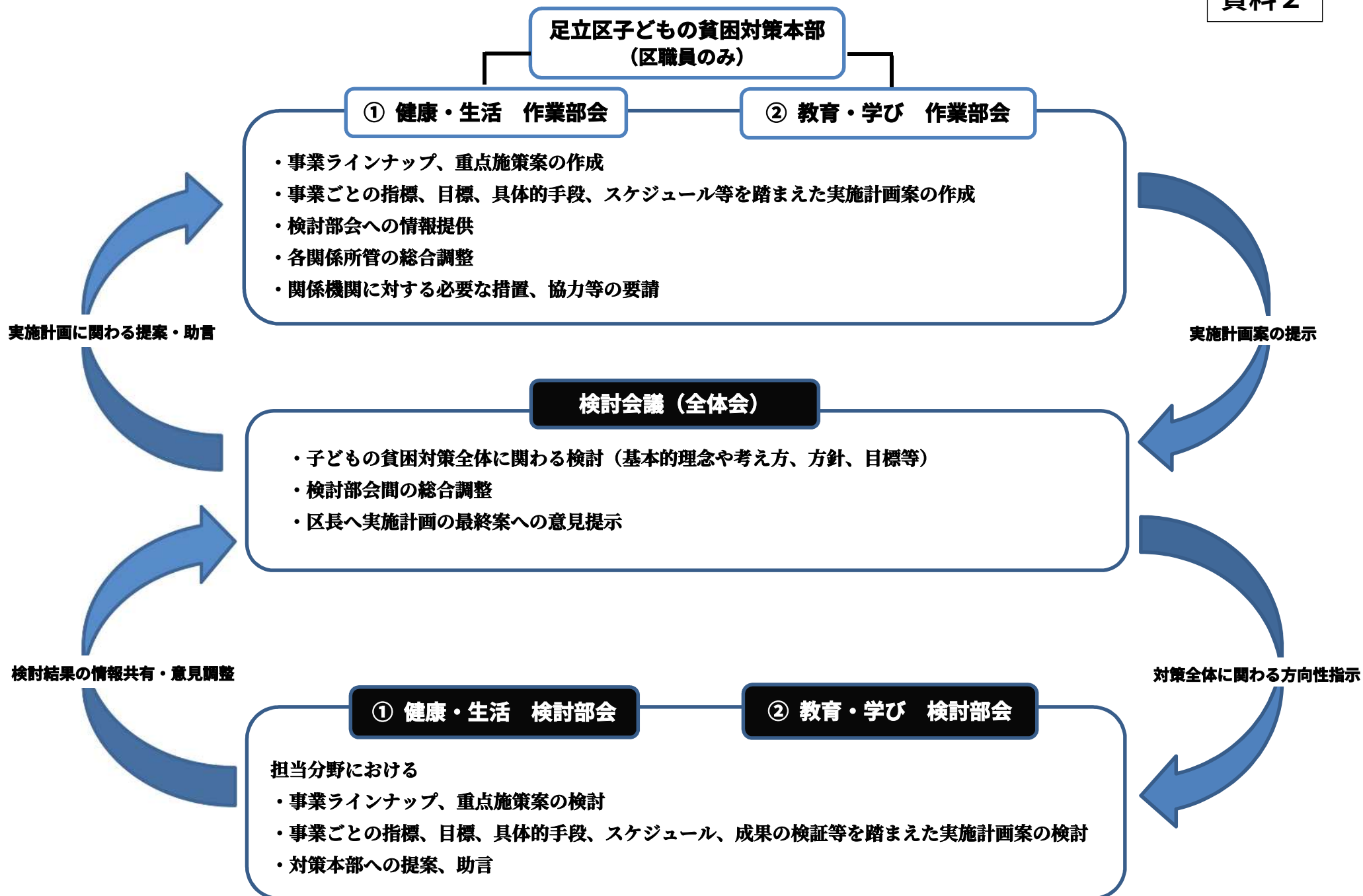
↑
出入口

1 教育大綱と子どもの貧困対策実施計画の性質および基本構想・基本計画との関係性



2 関係図（案）





■子どもの貧困対策検討部会学識名簿

部 会	氏 名	役 職
全 体 会	宮本 みち子	放送大学 副学長
	志水 宏吉	大阪大学大学院 人間科学研究科 教授
	健康・生活検討部会	阿部 彩
	健康・生活検討部会	藤原 武男
	教育・学び検討部会	市川 伸一
	教育・学び検討部会	山田 哲也

一橋大学大学院 社会学研究科 准教授

子どもの貧困対策検討会議 スケジュール (案)																		
種別	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
検討会議 (全体会)				(4/30キックオフ) 実施						7/10 実施						9/11 実施		
				第1回目(体制・27事業・28方針共有)						第2回目(目標・重点・指標への意見)						第3回目(実施計画案の確定)		
				検討結果の情報共有・意見調整 対策全体の方向性指示														
検討会議部会 (健康・生活)				(全体会終了後) 打合せ	5/27 実施					7/1 実施			7/24 実施			8/28 実施		
				第1回目(28年以降事業検討)			第2回目(重点化・目的の明確化)			第3回目(手段・指標の検討)			第4回目(実施計画案の作成)					
検討会議部会 (教育・学び)				(全体会終了後) 打合せ	5/29 実施					7/2 実施			7/24 実施			8/31 実施		
				第1回目(28年以降事業検討)			第2回目(重点化・目的の明確化)			第3回目(手段・指標の検討)			第4回目(実施計画案の作成)					
対策本部 (健康・生活作業部会)				実施計画案提示			実施計画案に提案・助言											
				5/15 開催			6/15 開催			7/15 開催			8/21 開催					
				第1回目(28年以降事業抽出)			第2回目(重点化・目的の明確化)			第3回目(手段・指標の検討)			第4回目(実施計画素案)					
対策本部 (教育・学び作業部会)				5/15 開催			6/15 開催			7/16 開催			8/20 開催					
				第1回目(28年以降事業抽出)			第2回目(重点化・目的の明確化)			第3回目(手段・指標の検討)			第4回目(実施計画素案)					
対策本部			4/22 開催							7/7 開催							9/30 実施	
	第1回目(検討体制・今後の予定)						第2回目(全体進捗を区長に中間報告)						第3回目(実施計画区長へ報告)					
評価の方法・体制検討(考え方を実施計画の中で示す)															実施計画報告後具体策検討			
28年度当初予算に向けて															各部・財政課と調整し当初予算にまとめる			

足立区教育大綱（案）

～次代を支える足立人の創造～

資料 3 - 1

0 歳～

6 歳～

20 歳～

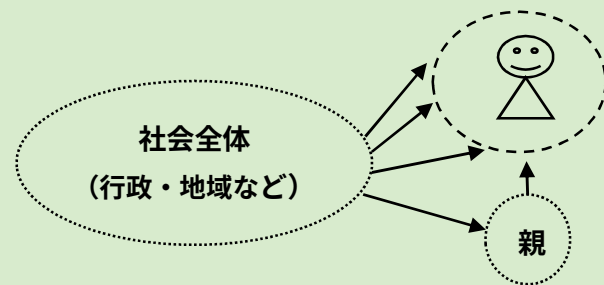
▽
理
念

▽
考
え
方

乳幼児期

将来に向かって着実にその一步を踏み出す力

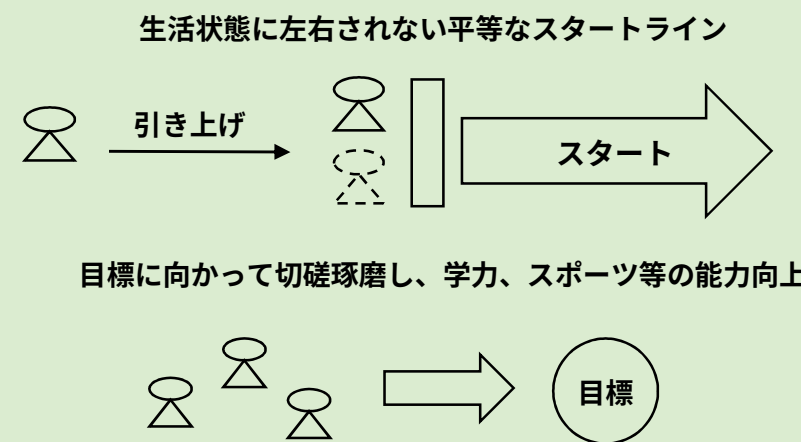
- 乳幼児期に出会う様々な「何か」を見て、触れて、感じ、学ぶ中で、たとえ困難に直面しても、力強く生き抜いていく、そうした底力を養っていく最初のステップ。
- 子どもの成長の土台形成には、行政、地域、家庭といった、子どもを取り巻く関係者が大きな役割を果たす。



学齢期

ともに歩み、磨きあいながら、自身の道を切り拓く力

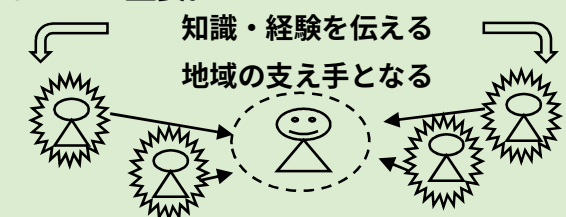
- 学びの中で、自己肯定感を形成し、様々な選択肢の中から、自らの責任で自らの道（人生）を決めていく岐路に立つ大事な時期。
- 仲間、親、教師等、まわりの人に支えられ、導かれ、ときに切磋琢磨しながら、自身の力を高めていくことが必要。



社会人

自ら学ぶとともに、その楽しさを発信する力

- 年齢を重ねても学びの意欲を失わず、スポーツ、文化的活動、地域交流等の場に積極的に関わっていくことが必要。
- 学び得た能力、技術、楽しさ、喜びを通じて得た経験や知識等を世代間で共有することが重要。



▽
理
念
実
現
に
向
け
た
ア
プ
ロ
ー
チ

- ・安心して子どもが育てられる環境整備（ハード・ソフト両面）
- ・幼児教育の充実（幼稚園、保育園、家庭等）
- ・社会全体での子育て家庭への見守り・理解
- ・健やかに成長するための親子双方への支援
- ・基本的な生活習慣の定着

- ・経済、生活状態に左右されず子どもの力を伸ばす機会の提供
- ・個性を伸ばせる環境整備（スポーツ、文化、ソーシャルスキル等）
- ・学校教育・学校生活の充実
- ・様々な体験の場の提供
- ・再チャレンジへの支援（中退・ニート・フリーター・ひきこもり）
- ・基本的な生活習慣の定着

- ・生涯学習（ボランティア）に対する支援
- ・様々なスポーツ、文化にふれる機会の提供
- ・知識・経験を伝えられる環境整備

足立区教育大綱（教育委員会のイメージ案）

資料 3 - 2

～夢や希望にあふれ自信をもって生き抜く人づくり～

0歳～

6歳～

20歳～

夢を持つ

乳幼児期（そだつ）



様々な出会いやかかわりを重ね、心も体もたくましく成長する素地をつくる力

連携・継続

夢を育む

青少年期（まなぶ）

ともに歩み、磨きあいながら、自身の道を切り拓く力



連携・継続

夢を叶える

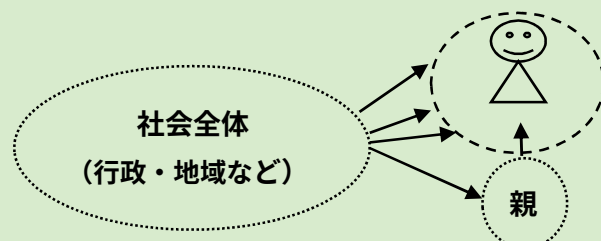
成人期（はばたく）

自ら学ぶとともに、
その経験を社会に還元できる力

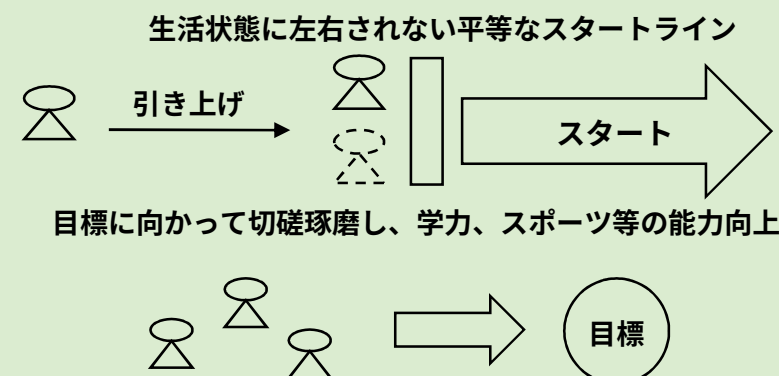
足立人



- 乳幼児期に出会う体験（出会い、かかわり、遊び）で多様な機会を提供し、将来たとえ困難に直面しても、力強く生き抜いていく底力を養う。
- 子どもの成長の土台形成には、行政、地域、家庭といった、子どもを取り巻く関係者が大きな役割を果たす。
- 感じる心、かかわる喜び、やり抜く強さ。



- 学びの中で、自己肯定感を形成し、様々な選択肢の中から、自らの責任で自らの道（人生）を決めていく岐路に立つ大事な時期。
- 仲間、親、教師等、まわりの人に支えられ、導かれ、ときに切磋琢磨しながら、自身の力を高めていく。



- 年齢を重ねても学びの意欲を失わず、スポーツ、文化的活動、地域交流等の場に積極的に関わっていく。
- 学び得た能力、技術、楽しさ、喜びを通じて得た経験や知識等を世代間で共有する。



子どもに視点をあてた切れ目のない教育・自立支援の仕組み

〔青少年期〕

★学校をプラットフォームと位置づけ総合的な教育・自立支援を推進

- ・安心して子どもが育てられる環境整備（ハード・ソフト両面）
- ・幼児教育の充実（幼稚園、保育園、家庭等）
- ・社会全体での子育て家庭への見守り・理解
- ・健やかに成長するための親子双方への支援
- ・基本的な生活習慣の定着

連携
継続

- ・経済、生活状態に左右されず子どもの力を伸ばす機会の提供
- ・個性を伸ばせる環境整備（スポーツ、文化、ソーシャルスキル等）
- ・学校教育・学校生活の充実
- ・様々な体験の場の提供
- ・再チャレンジへの支援（中退・ニート・フリーター・ひきこもり）
- ・基本的な生活習慣の定着

連携
継続

- ・生涯学習（ボランティア）に対する支援
- ・様々なスポーツ、文化にふれる機会の提供
- ・知識・経験を伝えられる環境整備
- ・就労を継続し、家庭を築いていける環境整備
- ・社会教育を通じて地域・学校を支えていける人材育成
- ・地域と家庭の教育力の向上策

子どもの
貧困
対策

▽
理
念

▽
考
え
方

▽
理
念
実
現
に
向
け
た
ア
プ
ロ
ー
チ

—子どもたちに明るい未来を 成長を実感できる教育を！—

子どもたちに「できた!」「わかった!」の喜びを 教師に教え、育てることのすばらしさを 保護者・地域に見守ることの生きがい

現在計画中の教育施策について

ビューティフル・スクール運動

＊Beautiful - school Movement

あだち U16 教育プログラム

＊教育大綱の柱

高校中退者問題への対応

＊「高1クライシス（危機）」への対応

QU 検査の実施

＊児童・生徒理解力の向上
＊いじめ問題への対応

どんな内容？

各小中学校のよいところを発見・発信

＊Beautiful=よい、立派、素晴らしい etc.

＜具体的には＞

BS 運動 BS 宣言 BS 認証校など

本区の教育施策を教育大綱の柱として再編

＊高校中退者問題も視野に入れ「16 歳以下」

＜具体的には＞

就学前から中卒までを視野に入れた総合施策

基礎学力定着に関する教育施策の推進を継続

＜具体的には＞

教科指導専門員、学力定着指導員の拡充配置

そだち指導員の小学校全校配置

中学校における補充学習体制の構築と定着化など

「高1クライシス（危機）」への対応

＊特に高1で中退者が多い現状を踏まえ

＜具体的には＞

中・高連絡会議の開催、相談窓口など

科学的な手法に基づく児童・生徒理解

＊hyper-QU により学級の間人関係を把握

＜具体的には＞

27 年度は試行実施（希望校）実施時期は 10 月～11 月

対象は小5～中3

ねらいは？

区の施策との連携

規範意識等の醸成

発達段階に即して諸
施策を体系化

子どもの学力を保障
する重層的な手立て

本区独自の教育プロ
グラムの策定

貧困の連鎖を断ち切る
各段階への対応（小1プ
ロblem→中1ギャップ
→高1クライシス）

教員の指導力の向上

いじめの早期発見、対
応にも役立つ

※既に実施している学校も利用可

足立区総合教育会議 事務日程 (案)

日程		教育委員会スケ	総合教育会議の開催時期と議題内容
4月	上旬	4/3協議会	第1回 総合教育会議 (4/23) ①総合教育会議の運営方法とその決定、②教育大綱策定に向けた検討 (関係する部の意見交換含む)、③会議日程案の提示
	中旬	4/10定例会	
	下旬	4/23協議会	
5月	上旬		
	中旬	5/14定例会	
	下旬	5/28協議会	
6月	上旬	6/4協議会	第2回 総合教育会議 (6/11) ①教育大綱の内容検討 (1回目)
	中旬	6/11定例会	
	下旬		
7月	上旬	7/2協議会	第3回 総合教育会議 (7/23) ①教育大綱の内容検討 (2回目) ②意見聴取対象関係者の範囲確認
	中旬	7/13定例会 7/23・31協議会	
	下旬		
8月	上旬	8/7定例会	第4回 総合教育会議 (8/24) ①第3回までの内容に係る関係者等からの意見聴取 (小中校長会、高等学校校長、保育園・幼稚園長等) 第5回 総合教育会議 (9月上旬) ①第3回までの内容に係る関係者等からの意見聴取 (保育・幼稚園父母の会、小中PTA、開かれた学校づくり協議会、
	中旬		
	下旬	8/24協議会	
9月	上旬	9/3協議会	②教育大綱の仕様 (案) 検討
	中旬	9/11定例会	
	下旬	9/24協議会	
10月	上旬		第6回 総合教育会議 ①意見聴取結果の反映 ②教育大綱の仕様 (案) 検討
	中旬	10/15定例会	
	下旬	10/29協議会	
11月	上旬		第7回 総合教育会議 ①中間報告 (パブコム募集案完成)
	中旬	11/12定例会 11/19協議会	
	下旬		
12月	上旬		
	中旬	12/11定例会	
	下旬	12/24協議会	
1月	上旬	1/7定例会	第8回 総合教育会議 ①教育大綱の最終報告、②27年度総括、 ③28年度以降の総合教育会議の方向性の検討等
	中旬		
	下旬	1/22協議会	
2月	上旬	2/4定例会	教育大綱の区長決定
	中旬	2/12協議会	
	下旬		議会報告
3月	上旬		
	中旬	3/14定例会	
	下旬	3/31臨時会	